

平成 24 年 10 月 5 日

報道関係各位

 **富士急ハイランド**

富士急行株式会社

株式会社富士急ハイランド

今年も関東一早く屋外スケートリンクが10月20日にオープン  
**オープニングゲストに浅田舞さんが登場**  
開業50周年の節目に、自社で「初心者向け“新型二枚刃スケート靴”」を開発!!



富士急ハイランド（山梨県富士吉田市）では今年も関東一早く平成24年10月20日（土）に屋外スケートリンクのオープンを迎えます。当日は朝10時からオープニングイベントを開催し、フィギュアスケート選手の浅田舞さんによるデモンストレーションや、当社が開発した初心者向け“新型二枚刃スケート靴”のお披露目を行います。

オープニングイベントは、先ず浅田舞さんによる華やかなスケーティングから始まります。富士山を望む広々としたスケートリンクで優雅に滑るデモンストレーションは必見です。その後、浅田舞さんと共に、“スケートビギナーズ”（女性読者モデルたち）が初心者向け新型スケート靴のお披露目ショーを行い、スケート初心者が実際に転ばずに優雅にスケーティング出来るかをご覧頂きます。その他にも浅田舞さんによるトークショーや“新型二枚刃スケート靴”無料体験会など様々なプログラムをご用意しております。

尚、この“新型二枚刃スケート靴”は、スケートを体験したことのない人が気軽に体験できるように、当社が新たに考案したもので、刃と刃の幅が20mmと狭く、二枚刃でありながらスケート本来の機能性を確保しています。日本スケート連盟の橋本聖子会長も「この新型二枚刃スケート靴は、初心者の方でも“簡単に”“転ばずに”滑ることができる画期的なスケート靴であり、多くの方にアイススケートを楽しんでいただける機会が増えたと感じております。」とコメントしています。

昭和36年12月3日に「富士五湖国際スケートセンター」としてオープンし、スケートと共に歩んできた富士急ハイランドは、開業50年目の今年、スケート利用者やスケートリンクが減少を続けている状況から、再びアイススケートを盛り上げるために、この新型二枚刃スケート靴を開発致しました。今後も、スケート振興のための取り組みとして、毎日行われるスケート教室をはじめ氷上綱引き大会やシンクロナイズドスケートショー、アイスホッケー・スピードスケート・カーリング体験会など、3月下旬のスケートリンク営業終了まで、定期的に氷上イベントの開催を予定しております。

さらに、夜は約5万5千球のイルミネーションが、スケートリンクを幻想的に彩ります。



イルミネーションイメージ

#### <オープニングイベント概要>

- 開催日時 平成24年10月20日(土) 10:00～
- 開催場所 富士急ハイランド内 屋外スケートリンク
- 内 容 10:00 浅田舞さん単独でのデモンストレーション  
10:05 浅田さんと“スケートビギナーズ”が“新型二枚刃スケート靴”を履いてのお披露目滑走  
10:15 トークショー  
10:20 イベント終了、スケートリンクオープン  
※午後は“新型二枚刃スケート靴”の無料体験教室や、氷上3輪車レースを実施予定

#### <“新型二枚刃スケート靴”概要>

- 名 称 初心者向け“新型二枚刃スケート靴”
- 登 場 日 平成24年10月20日(土)
- 特 徴 ・二枚刃にすることにより、安定感を増したスケート靴  
・刃と刃の幅は20mm  
・滑りやすさを優先し、刃先端にフィギュア用スケート靴特有のトウピック(トゥ)は無く、刃の後端も短くなっています  
※実用新案登録および意匠登録出願中

#### <アイススケート人口の減少>

日本生産性本部「レジャー白書」によると、平成22年のアイススケートの参加人口は前年比25%減の210万人。ピークであった平成5年の880万人と比較すると、約1/4にまで減少しています。

これにより、スケートリンクも厳しい環境で次々と閉鎖され、ますますスケートが身近なものではなくなっていくという悪循環を生んでいます。

この状況を打開し、再びアイススケートを盛り上げるために、富士急ハイランドでは今年新たに初心者向け新型二枚刃スケート靴を開発致しました。今後も、スケート振興のための取り組みとして、様々なイベントを開催してまいります。